

令和5年 第2回（3月）吉川市議会定例会

一般質問通告書

3月17日（金）			
質問者			
通告第 1号	19番	中嶋 通治	
通告第 2号	10番	降旗 聡	
通告第 3号	14番	五十嵐惠千子	
通告第 4号	15番	大泉 日出男	
通告第 5号	3番	稲葉 剛治	
通告第 6号	9番	成本 直寛	

3月20日（月）			
質問者			
通告第 7号	18番	菊名 克典	
通告第 8号	2番	稲垣 茂行	
通告第 9号	8番	雪田 きよみ	
通告第10号	17番	吉川 敏幸	
通告第11号	7番	飯島 正義	
通告第12号	6番	遠藤 義法	

3月24日（金）			
質問者			
通告第13号	11番	伊藤 正勝	
通告第14号	1番	岩崎 小百合	
通告第15号	5番	林 美希	

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
<p>通告第1号 19番 中嶋 通治</p>	<p>吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業のまちづくりについて</p>	<p>吉川美南駅周辺地域は、先人たちから継承した長年の課題であった、吉川市の新たな顔となる事業面積約 59.1ha の区画整理事業であります。現在進行形の形で着実に進展しており、今後、当市のまちの価値を高めるとともに、持続可能なまちづくりへの重要な取り組みの一つと認識しているところです。</p> <p>市では、当地域を複合拠点として位置づけ、平成 29 年度より区画整理事業をスタートしました。まちづくりのコンセプトを「笑顔と緑あふれるみんなの庭」とし、当地区を市に住むすべての市民の庭として捉え、都市と自然の共生の中に笑顔と交流があふれ、市民一人ひとりが幸福感を感じられるまちづくりを目指しています。</p> <p>さらに、市の新たな玄関口として、駅前に広がる商業・業務ゾーンには、商業施設を中心に、魅力ある文化施設や女性の就業を支援する子育て施設などの機能を集約し、賑わいのある空間づくりを目指すともしています。</p> <p>こうしたなか、市では当事業地内のシンボルとなり、魅力づくりを担うのが、「企業立地」との考えのもと、これまで商業・業務ゾーン（約 5.6 ha）及び産業ゾーン（約 7.6 ha）への企業誘致活動を展開してまいりました。産業ゾーンにおいては、2019 年（令和元年）8 月より 3 回の事業者募集を実施した結果、すべての募集画地に事業者が決定したと聞いております。</p> <p>一方、商業・業務ゾーンにおいては、2020 年（令和 2 年）8 月より事業者募集を実施しましたが、コロナ禍の影響もあり事業者からの応募がなく事業者決定には至っていない状況であるとのこと。今後は、再度事業者の募集に向けた取り組みを進めてまいります。再募集の時期については、現在のところ未定となっているとのこと。</p> <p>この商業・業務ゾーンは、吉川美南駅東口開発エリアのまちづくりの核となるビッグプロジェクトでもあり、市民の皆様からは私のところにも「このエリアには何ができるのか」という声が数多く届いており、私自身も今後の事業展開に大いに期待しているところです。</p> <p>以上、このようなことを踏まえ、以下 3 点の質問をさせていただきますので、市の見解をお伺いします。</p> <p>① 当区画整理事業については、当初の事業期間として令和 8 年度末に事業完了予定となっているが、現在の事業進捗状況と事業終了の時期はいつ頃を見込んでいるのか。</p>	<p>市長 担当部長</p>

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第1号 19番 中嶋 通治	(続) 吉川美南駅東口周辺地区土地区画整理事業のまちづくりについて	② 総事業費ですが、当初において約179億円を見込んでいたが、近年、人件費や資材価格の高騰が続いている影響から、事業費が上振れ傾向にあると思われるが、今後の事業費の見直しは検討しているのか。 ③ 商業・業務ゾーンにおいては、現在、新たに事業者（病院、文化施設等）から進出したい旨の申し入れがあるのか。 仮に申し入れがあるとするならば、今後の事業者決定までのスケジュールは。 また、商業・業務ゾーン北側街区（4.4ha）、南側街区（1.2ha）には、まちづくりコンセプトがあり、事業者の提案は当事業の趣旨に見合った提案となっているのか。		
通告第2号 10番 降旗 聡	「安全・安心のまちづくり」歩車分離信号機の設置推進と歩行者の安全対策について	越谷吉川線の4車線化へと工事が進んでいます。また、さくら通りも一部4車線化へと工事が進んでいます。ここ近年、増加していた交通量が、さらに増すことが容易に想像でき、市民からも安全対策について様々な声が寄せられています。 そこで、以下について市の見解を伺います。 ①歩車分離信号機（押しボタン式歩車分離信号機を含めて）の設置について。（保交差点、吉川交番前、一乃橋交差点、新道橋交差点、さくら橋交差点、下手橋、香取橋、関橋） ②吉川駅北口交差点に自転車利用者への降車横断を啓発するための音声案内装置の設置について。		市長 教育長 担当部長
	「安心・安全のまちづくり」自転車利用者のヘルメット着用努力義務化について	4月1日の改正道路交通法施行により、自転車に乗る人のヘルメット着用の努力義務化となります。これにより、ヘルメット着用の努力義務が全年齢に拡大されます。 そこで、以下について市の見解を伺います。 ①ヘルメット着用（自転車乗車時のルール含む）について、市民への啓発について。 ②小中学校での指導について。 ③中学校生徒の指定ヘルメットからヘルメット選定の自由化について。		市長 教育長 担当部長
	「市民の移動を守る」地域公共交通の持続可能な取り組みにむけて	これまで、地域公共交通会議の設置を求めてきました。 令和5年度に設置されるとのこと、大変喜ばしいことだと受け止めるとともに、今後の計画策定に関心を持っています。 また、路線バスの新設等も計画されており、市民要望に応じていこうという姿勢も感じられます。 そこで、以下について市の見解を伺います。		市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第2号 10番 降旗 聡	(続) 「市民の移動を守る」地域公共交通の持続可能な取り組みにむけて	①地域公共交通会議で検討する課題の概要について。 ②協議員のメンバー構成と計画策定までのスケジュールについて。 ③公共交通利用促進への取り組みについて。 ④交通弱者への支援策として、市内共通フリーパスの創設について。		
通告第3号 14番 五十嵐恵千子	1. 若年がん患者ターミナルケア在宅療養生活支援事業の実施を	AYA世代と言われる20歳から39歳までの若年者で、ターミナルケア（終末期医療）を必要とするがん患者が在宅療養する場合の支援についてお伺いします。 国立がん研究センターのがん統計によりますと、1年間にがんと診断されるAYA世代は2万人以上で、人口動態統計では、悪性腫瘍がAYA世代の死因3位となっています。特徴は希少がん（人口10万人あたり6例未満の稀ながん）が多く、数が少ないゆえに診療・受療上の課題が多く、若いゆえにがんの進行も早く、生存率5年の改善は他の世代に比べて低いと言われています。20歳未満で罹患された場合は、小児慢性特定疾病医療費助成制度及び小児慢性特定疾患児日常生活用具給付制度があり様々な支援を受けられますが、20歳から39歳までの間に罹患し、末期がんと診断された若年患者の中には、幼子を抱えていることから余命を自宅で療養したいと希望しても、制度の狭間の中で介護保険制度も使えず、在宅サービスを受ける経済的負担も大きいと伺っています。そこで、住み慣れた自宅等で家族に囲まれ最後まで自分らしく生きられるようにとAYA世代の末期がん患者に向けて、在宅療養の支援を実施する自治体が出てきています。埼玉県内では、令和3年度から、さいたま市と加須市で事業が実施されていますが、若年がん患者へのターミナルケア在宅療養生活支援事業の実施について、当市のご見解をお伺いします。また、これまで、市内若年層のがん患者からご相談などがあったかどうか、若年がん患者はどれぐらいいると推測されているかについても併せてお伺いします。		市長 担当部長
	2. 新型コロナウイルス感染症対策等について	「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけについて」令和5年1月27日厚生科学審議会感染症部会を踏まえ、特段の事情が生じない限り、新型コロナウイルス感染症について5月8日から5類感染症に位置付けるとして、変更に伴う様々な政策・措置の見直しが検討され3月上旬までに正式決定されると認識しています。 ①これまでのワクチン接種の状況と新年度の接種方針についてお伺いします。 ②新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行について、本市の現況と対応についてお伺いします。 ③政府はマスク着用について新たな指針を3月13日から適用する方針を定めました。公的機関・学校等での着用についてのお考えをお伺いします。		市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第3号 14番 五十嵐恵千子	3. 社会経済対策等について	<p>コロナ禍及びロシアのウクライナ侵略などを背景としたエネルギー価格・原材料高騰により、家計・事業者の苦しさが増しています。さらなる値上がりが懸念される中、公明党は政府に対して「状況に応じて予備費を投入して国民生活を守るべきだ」と主張し、現在、機動的な追加策を講じる様々な検討がされています。</p> <p>①本市で実施された事業者連携発展支援補助金や原油等価格高騰対策支援金の評価についてお伺いします。</p> <p>②日本経済にとって大きな課題は、物価上昇を上回る賃上げの実現ということで、政府はコロナ禍や原油等原材料価格高騰などの影響を受ける中小企業等が賃上げに踏み出せるよう、補助金や税制措置による生産性向上や価格転嫁の促進などの支援策を講じています。本市においては、がんばる中小企業を応援します！「吉川市産業振興事業費補助金」事業を実施して下さっていますが、実施状況についてお伺いします。また、新年度は予算増額で計上されていますが、新年度の取組みについてもお考えをお聞かせください。</p> <p>③本市は、多くの中小企業・小規模事業所・農業等に支えていただいている市です。コロナ禍・原油等原材料価格高騰の中、これまでの支援とともに、市内中小企業等が受注できる機会を増やす取組みも重要と考えます。本市においても、建設工事・建設コンサルタント業務・物品購入・印刷製本・修繕等、数多くの発注があると思えますが、市内中小企業等への発注について、どのような取組みがされているのかお伺いします。</p> <p>④今後、民間ゼロゼロ融資の返済が令和5年7月から開始されます。民間ゼロゼロ融資からの借り換えに加え、今、他の保証付き融資からの借り換えや事業再構築等の前向き投資に必要な新たな資金需要にも対応する新しい保証制度が創設されています。また、福祉分野でも、緊急小口資金の特例貸し付けの返済が令和5年1月から開始されていますが、これら返済が困難な借り受け人へのフォローアップ支援として、個々の状況に配慮し適切な対応をしていただくことも重要かと考えます。当市の現状や相談体制についてお伺いします。</p>	市長 担当部長
通告第4号 15番 大泉 日出男	パークPFIの導入検討と民間資金の活用について	<p>吉川市HPに掲載されている市政へのご意見やご要望である「市民の声」の投書と、市からのご回答をここ直近2～3ヶ月分を丁寧に拝見させていただきました。様々な苦情や提案がある中で多くの方が比較的共通して感じていること、それは公園に対する環境不備や運用に対する不満でした。それに対して市の回答は、順次進めてまいりますという主旨の回答でしたが、財源が必要である点は一定の理解がある一方で、市民との交流の場でもあり、本来、安心と憩いの空間である整備が</p>	市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第4号 15番 大泉 日出男	(続) パークPFIの導入検討と 民間資金の活用について	<p>行き届いていない現実には真摯に受け止める必要があると感じております。本年の施政方針でありました、公園再生プロジェクト、吉川第一区画整理地内を整備、更には公園内の防犯カメラの設置もしていただき、この点は公明党も大事であると評価する一方で、稼ぐ視点も重要であると思っております。</p> <p>具体的には、近隣市で導入が増えてきている「パークPFI」の導入です。プライベート・ファイナンス・イニシアチブの略で、平成29年度の都市公園法の改正に導入された公募設置管理制度です。公園の敷地にカフェやレストラン、移動販売車や農産物直売所など、これらを誘致し、地代収入で公園の整備や維持管理費の一部を賄うものであります。また、利用料金が発生する公共施設において、行政が施設の所有権をもったまま運営権を民間事業者へ委託、売却するというPFIコンセッション方式というのが2011年5月の改正PFI法で導入、実際に下水道事業など老朽化した社会インフラ整備を民間へ委託する例が考えられます。そこでお伺いたします。</p> <p>①市が認識している、整備が必要であると予想される箇所は、何か所で、具体的な作業工程はどのくらいの期間を想定されてますでしょうか。また、優先の根拠があれば伺います</p> <p>②民間事業者の資金や協力を得て公園整備の資金を賄う手法「パークPFI」を仮に検討する場合どのような課題があるのか、同時に効果のご所見を伺います。</p>	
	ネーミングライツ（命名権） の導入について	<p>吉川美南駅開発が着々と進む中、まちの価値が益々重要になってきております。新設工事が進む一方で老朽化した建物への管理や維持費も同時に考えなければなりません。安定した歳入確保が必須で全国的に各自治体、様々な工夫もされており、一つの手法としては、「ふるさと納税」や「クラウドファンディング」が紹介されておりました。近年では、地域の民間企業との連携による財源確保が注目されております。その一端がネーミングライツ（命名権）です。施設の名称に企業名や商品名を冠した愛称を付与させる代わりに、ネーミングライツを取得した企業から、対価を得て、施設の運営維持と利用者のサービス向上を図るものであります。そこでお伺いたします。</p> <p>①当市でも数回の会議、直近では令和4年1月、平成31年3月、平成29年と行財政改革推進委員会にて討議をされております。その際の課題は何だったのか、ご所見を伺います。</p> <p>②よしかわ行財政改革推進プラン（5次よしかわ行財政改革大綱・第一期）令和2年3月発行分では、先進事例を調査・研究するとともに民間企業等からの意見聴</p>	市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第4号 15番 大泉 日出男	(続) ネーミングライツ(命名権) の導入について	取を行いますとありました。 当市での方向性や展望や見込みがあればご所見を伺います。 ③三郷市、戸田市では既に導入済であり、民間の資源やノウハウ等を活用し施設の 魅力や市民サービスの向上がなされております。当市でも検討をすべきだと思 いますがご所見を伺います。		
通告第5号 3番 稲葉 剛治	1. 投票率向上について	先日、吉川市市長選挙が行われ、投票率は40.80%と前回の43.25%と比べ、2.45%減 少しています。 投票率の向上につきましては執行する行政側、立候補者、投票者全てに責任がある ものと捉えていますが、広く選挙を周知する事に関しましては、行政の働きかけが とても大切であると考えます。そこで、 ・「家族で選挙へGO」の周知方法と成果を伺います。 ・「なまりん投票済証」の周知方法と成果を伺います。 ・選挙に関する情報周知の手段とその成果、今後の取り組みについて伺います。 ・市ウェブサイトへの選挙関連の掲載内容、更新頻度について伺います。		市長 担当部長
	2. 吉川市のPRについて	吉川に長年住んでいる方、引っ越してきた方、どちらも自分の住んでいる地域、活 動範囲外についてはあまりよく知らないという声を多くいただきました。 この街に暮らす方々が自分の生活圏、よく知るエリア以外の吉川を知っていただ くことでよりこの街を好きになり、その思いはこの吉川を更に魅力的な街に押し 上げる原動力になると考えます。 ・吉川市の特色や特徴ある地域以外のもの、例えば市内の街並みや、日常の風景を 市民の方々に知っていただくようなPRを行っていただきたいと考えますが見解を 伺います。		市長 担当部長
	3. スポーツ施設について	選挙期間中、スポーツ施設整備に関して多くの市民の方から期待の声をいただき ました。 ・12月議会でも触れさせていただきましたが、今後のスポーツ施設整備の完了予 定、使用開始時期、運用方法について改めて伺います。 ・総合体育館のエアコン設置に関して、今後どのように計画が立てられ進めていく のか、また、屋外市民プール跡地の活用についてはどのように検討がなされていく のか伺います。		市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第6号 9番 成本 直寛	道庭地区の公園・緑地について	<p>①道庭公園の外周のフェンスが経年劣化によりところどころ破損しております。針金などで補修をしていただいておりますが、子どもたちが引っかかったりするとケガにつながる恐れがあります。また、錆びて腐食している部分もあり、今後対応が必要になるのではないかと感じます。市の見解をお伺いいたします。</p> <p>②道庭緑地西側のトイレですが、和式トイレとなっております。利用者の方から「洋式にしてほしい」という声が上がっております。感染対策、衛生面、足腰への負担等が理由となります。市の見解をお伺いいたします。</p>	市長 担当部長
	美南中央公園の駐車場について	美南中央公園の駐車場についてですが、公園利用者ではない方が車を駐車していて、利用者の方が困っているという話を聞いております。夜通して駐車していたり、雨で公園利用者がいないのに車が駐車してあるとのこと。現状把握、今後の対応および対策についてお伺いいたします。	市長 担当部長
	美術作品の寄附・寄贈について	<p>文化芸術の振興に伴い、今後、美術品（絵画・書・彫刻・工芸品など）の寄附・寄贈が増加する可能性があると感じます。以下、質問いたします。</p> <p>○現在、当市における、美術作品の寄附・寄贈に関する規程・要綱等があればお教えください。</p> <p>○今までに寄附・寄贈された作品の点数と展示場所および保存場所をお教えください。</p> <p>○盛岡市では、市のホームページにインターネット美術館というページを設置し、所蔵している美術作品を公開しております。より多くの方に美術作品をご覧いただけたらと思いますが、当市ではこういった取り組みの計画はありますか。</p>	市長 教育長 担当部長
通告第7号 18番 菊名 克典	1. 小学生の通学路変更手続きについて	<p>通学路で危険な個所を渡り登校しなければならない場所が、私の住んでいる地域においてもあります。各小学校においても危険個所の整備の要望が市の方にもあがっていると思いますが、通学路自体を変更した方がよいという要望は何件ありますか。</p> <p>また、変更する場合の手続きはどのような流れで行われているのか伺います。</p>	市長 教育長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第7号 18番 菊名 克典	2. 部活動の地域移行について	来年度より3年間、改革推進期間となっておりますが、現時点での進捗状況、今後教育委員会が中心となってどのように移行を進めるのか伺います。	市長 教育長 担当部長
通告第8号 2番 稲垣 茂行	1. 令和5年度の新型コロナウイルス感染症対策について	<p>この3年余、世界中で感染拡大を続けてきた新型コロナウイルス感染症は未だ収束せずオミクロン変異株や新たに派生した株による「第8波」の感染が続いています。</p> <p>昨年の秋、政府は感染対策と経済の両立を図るとして、入国制限を緩和するとともに国内での「全国旅行支援」を再開するなど、ウィズコロナの方針を示しました。また今年に入り、新型コロナの感染症法の分類を現在の「2類相当」から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げること決めました。</p> <p>さらに、マスク着用についても3月13日からは「個人の判断」とする、としました。文科省の卒業式に関する通知では「マスクを外すことを基本とする」、県教育委員会も「卒業式の着用は原則不要」としました。</p> <p>アフターコロナに向けた取り組みが加速されています。</p> <p>令和5年度のワクチン接種については、高齢者など重症化リスクの高い人を5月～8月に先行して行い、9月～12月には対象を全ての世代に拡大すると伝えられています。</p> <p>そこで感染対策の要となる今後のワクチン接種や医療体制をはじめ、「日常」をどのように回復させていくのかについて質問を致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市内感染の現状 2 令和5年度ワクチン接種計画の内容（4月以降） 対象者、実施時期、接種方法、実施体制など 3 埼玉県及び草加保健所管内の医療体制（現状と今後） 検査体制、入院・コロナ病床、ホテル・自宅療養、発熱外来等 4 自宅療養者支援（食品・パルスオキシメーター）（現状と今後） 5 市内PCR検査センター（現状と今後） 6 小中学校、保育所等の感染状況 	市長 教育長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第8号 2番 稲垣 茂行	2. アフターコロナに向けて	1 小中学校、保育所等3月以降の感染予防対策 2 小中学校での授業方法、給食、部活動及び入学式・卒業式、修学旅行等各種行事 3 公共施設の管理運営（市民交流センターおあしす等） 4 イベント・各種行事（市民まつり・なまずマラソン等） 5 自治会活動支援	市長 教育長 担当部長
通告第9号 8番 雪田 きよみ	1. いじめ対策について	① 昨年1月7日に開催された吉川市総合教育会議において、「吉川市いじめの防止等のための基本的な方針について」の議題の中で、市長は次のように発言されました。 ◆ 「いじめた加害者側の子の人権にすごく重きを置いてきた吉川市の流れがある」 ◆ 「特に最近、発達に課題を抱えた子どもたちが加害者になっている事例が非常に多い。それも、ひとつのクラスの中に複数人いるので、学校の先生が一生懸命指導してもなかなかいじめや暴力的な行為が収まらなかったりという事例が本当に増えている」 ◆ 「しかもなかなか先生の指導がそこに入っていないという事例が、すごく増えてきている」 これらの発言の根拠をお聞かせください。 ② この1年間のいじめ発生件数と、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの介入実績についてお聞かせください。 ③ 来年度より採用するスクールロイヤーに、いじめ対策の中でどのような役割を期待しているのでしょうか。 いじめられた側・いじめた側・傍観者、全ての子どもたちにとって重要なことは「ケア」だと考えます。ジャッジするような立場に立つてはならないと考えています。市の見解をお聞かせください。	市長 教育長 担当部長
	2. 避難所対策の強化を	1995年の阪神淡路大震災での災害関連死者数は約900人、避難所生活の厳しさから心身に不調をきたした例が多いと言われています。2016年の熊本地震では災害関連死者数が直接死の4倍に上ったとのことで、避難所環境の改善が求められています。 ① 災害関連死を研究する方々からは、段ボールベッドの重要性が訴えられています。市の備蓄状況は今年2月17日現在段ボールベッド38個、簡易ベッド745個です。2019年10月の台風19号での市内の避難者は約800人に上りました。	市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第9号 8番 雪田 きよみ	(続) 2. 避難所対策の強化を	<p>さらに大きな台風や豪雨の際、対応可能なのかと不安を覚えます。市の見解をお聞かせください。</p> <p>② 現在、市の指定避難所は18か所で8,894人の収容を可能ととしています。ベッドを基本とした避難所生活を考えた場合の収容可能人数はいかがでしょうか。</p> <p>③ 2013年内閣府ホームページによると、飲料水一日一人3リットルと考えた場合、発災後1週間で約1,700万ℓ不足。食料は約3,400万食不足が見込まれています。市の水・食料の備蓄は、具体的に何人分・何日くらいを見込んでいるのでしょうか。</p> <p>④ 大規模災害が発生した場合近隣市町との連携が重要と考えます。連携について協議されていれば、その内容を具体的にお聞かせください。</p>		
	3. T字路の安全確保を	<p>松伏境、中川の郷療育センター（市道1-906号線）南東のT字路は街頭が薄暗く、夜になると一旦停止の道路標識も見えにくくなり、「止まれ」の路面標識もよく見えません。南北に走る道路の方が優先で、中川の郷方面から東に進む道路の方が一旦停止を求められているかのように錯覚してしまうような構造です。そのため特に夜間、一旦停止を怠り走り過ぎる車も多く、警察も頻繁にこの場所で取り締まりをしています。</p> <p>取り締まるよりも前に安全確保策を講じるべきだと考えます。見解をお聞かせください。</p>		市長 担当部長
通告第10号 17番 吉川 敏幸	1. 認知症の早期発見について	<p>(1) 埼玉県警と連携し、認知症の早期発見とその支援策の構築を</p> <p>1. 免許センターでは、年齢が75歳以上のドライバーなどに対して認知機能検査を実施している。その結果、免許証を自主返納した方などの情報を埼玉県警と共有し、相談や支援を希望された方には、医療機関への受診などの支援につなげるべきと考える。認知症の疑いがある高齢者などへの生活支援を早い段階で行える体制を整えるべきと考えるが市の見解を伺う。</p>		市長 担当部長
	2. ヤングケアラーの実態把握について	<p>(1) ヤングケアラーへの実態を把握し、支援策へ反映を。</p> <p>1. 川越市ではヤングケアラーの実態調査から、ケアする家族の有無によって児童・生徒が学校を欠席や遅刻する割合に差が見受けられ、家族をケアすることにより、何らかの影響を受けた可能性が考えられる結果となった。当市においても、ヤングケアラーの実態を早急に把握し、具体的な支援策につなげていくべきと考えるが市の見解を伺う。</p>		市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第 11 号 7 番 飯島 正義	1. 用排水路整備事業の整備計画の提示を	<p>①2021 年 6 月の一般質問の答弁では「しんきぼりの整備についてどこを優先するかは、7つの自治会と農事組合長で決めている」と述べています。その後の進捗状況と新年度以降の計画を示してください。</p> <p>②しんきぼりの工事とともに生活環境にかかわる用水路の整備も合わせて実施すべきと考えます。2022 年 6 月議会では三輪野江地域の住民の方々から請願が出され全員賛成で採択されました。その後、「家と水路を仕切っている塀が傾いてきた」と不安の声が寄せられています。対応を伺うとともに、改めて早期の改修をお願いします。見解を伺います。</p> <p>③これまでの用排水路等の請願件数と処理状況をみますと、昭和 55 年～令和 4 年までで、整備途中が 14 件、未着手が 5 件です。完了しているものは一箇所もありません。その他にも、大小にかかわらず、水路整備の要望は非常に多い状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急を要するところは何箇所ありますか。 ・新年度の整備を実施する箇所数と併せて 2 年～3 年分の箇所数を明らかにし、実施計画をお聞かせください。 	市長 担当部長
	2. 公共施設のバリアフリー対応について	<p>今、公共施設はバリアフリー対応が求められています。吉川市内の現状と課題、今後実施のためにどのような計画を考えているのか伺います。</p> <p>また、具体的な要望をお聞きします。</p> <p>①中央公民館の 1 F～3 F にある一般男子・女子トイレの便座には一部、手すりを取り付けられています。高齢の方や膝が悪い住民の方からすべての便座に手すりを付けて欲しいと要望が出されています。考えを伺います。</p> <p>②中央公民館女子トイレにはおむつ交換台が設置されていますが、男子トイレにはありません。個室の前にスペースがあるので、そこにおむつ交換台を設けてはと考えます。見解を伺います。</p> <p>③中央公民館ロビーに置かれている椅子の高さが標準品のため、足の悪い方が立ち上がるには不便とのこと。少し高い椅子とテーブルを要望する声が寄せられています。改善できないでしょうか。</p> <p>④市役所 1～3 階の西側の多目的トイレには車いす対応、オストメイト対応の他ベッドも設置されていて使いやすい設備となっています。おあしすにも多目的に活用できるベッド（おむつ替えや導尿等で使用）を設置してほしいと要望が寄せられています。考えをお聞きします。</p>	市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第 11 号 7 番 飯島 正義	3. 福島原発事故 12 年	<p>①吉川市は 12 年前の福島原発事故によって「汚染状況重点調査地域」として指定を受けました。計画停電からはじまり、樹木などのゴミ搬出の中止、学校、保育園などへの子どもたちの給食は事前放射能検査を実施、公園などの使用制限、通学路沿い側溝、学校グラウンドの地表を剥くなどの作業が行われました。市では学校や公園などの敷地内に除染土を一時的に現場保管、管理しています。吉川市で保管している除染土処理をどうするのか、環境省との協議経過と今後の見通しをお聞きします。</p> <p>②原発事故を忘れないためにもとりわけ 12 歳までの子にとってまったく経験外の事であり、このような事はしっかりと教え、伝えていく必要があると考えます。吉川市の現状と今後どのような取り組みを進める必要があると考えていますか。見解を求めます。</p> <p>③東海第二原発事故時には、茨城県水戸市と吉川市を含めた県内 11 市町で「原子力災害における水戸市民の県外広域避難に関する協定」を結んでいます。その後、水戸市との具体的協議はありますか。市内の避難所として指定した場所の準備は進んでいますか。</p> <p>④政府は 2 月 10 日、エネルギーの安定供給や気候危機対策を口実に原発の新規建設や 60 年を超える運転を認めるなどを盛り込んだ「GX（グリーン・トランスフォーメーション）実現に向けた基本方針」を閣議決定しました。福島第 1 原発事故を踏まえてつくられた現行の「原則 40 年」としたルールを変え、さらに全国の原発稼働数を増やし、新設もありうるとしています。事実上、2011 年 3 月 11 日の福島原発事故以来の原発政策を 180 度変えようとしています。市長は、政府の政策転換についてどのように考えていますか。見解をお願いします。</p>	市長 担当部長
通告第 12 号 6 番 遠藤 義法	1. まちづくりの基本に沿った事業展開は	<p>市長の施政方針では、「吉川市の次の 10 年のスタート」と位置付けての予算編成としています。吉川市のまちづくりの基本理念に沿った計画をどこまで達成させていくのか伺います。</p> <p>(1)道路整備について</p> <p>①越谷総合公園川藤線の整備計画と玉葉橋までの延伸策についての考え方。</p> <p>②三郷吉川線の 4 車線化工事の進捗状況と関小学校から北への延伸整備計画について、今後の取り組み。</p> <p>③市役所から吉川美南駅への道路整備の計画は。</p> <p>④幹線道路、生活道路含めて歩道の未整備箇所が多いと考えますが整備計画は。</p>	市長 教育長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第12号 6番 遠藤 義法	(続) 1. まちづくりの基本に沿った事業展開は	<p>(2)外出支援策について 高齢者が気軽に外出する環境づくりは自治体の責任です。地域公共交通協議会を設置して市全体の公共交通のあり方について継続的に協議をしていくとしています。基本的な方向性と年次計画を伺います。財政的な試算において支出だけを考えるのではなく、高齢者が外出することで介護予防にもなり介護費用や医療費など負担軽減も見込まれます。その視点での検討もすべきと考えますが、見解は。</p> <p>(3)市の医療・福祉・教育の施策に格差是正を考慮する必要があると考えます。医療では、個人負担が障害となって必要な医療が受けることができない人が増えています。国保の資格証明書の発行も一因になりかねません。結果、重症化して国保の費用が膨らむこととなります。一部負担金を払うことができずに介護サービスを抑制する高齢者もおります。医療と介護などの強化は自治体の課題です。対策をどのように考えますか。</p> <p>子どもの貧困が問題となっています。学校給食費などの無償化や医療費無料化年齢引き上げなど子育て支援策を実施すべきと考えます。また、貧困の連鎖を食い止めるためには、児童生徒が必要とする学力を身につける必要があり、市の教育格差をなくすための対応が求められます。見解を伺います。</p> <p>これらの格差是正策は、国が施策を行わなければ実現できない事業も多々あります。市として国に対して意見・具申すべきと考えますが、対応をお聞きします。</p>		
	2. 総合病院開設の見通しと市の対応は	埼玉県地域保健医療計画に基づく病院整備計画について審議してきた「埼玉県東部地域医療構想調整会議」に、医療法人が吉川市への開設を応募しています。市の担当部長も会議の委員として参加しておりますが、これまでの経過と結果、今後の市の対応についてお聞きします。		市長 担当部長
	3. 通学路の安全対策を	市道1-120号線、武輝神社前の道路は通学路となっておりますが、狭隘なため歩道の確保が難しい状況です。これまで市は、歩道の両側へのポール設置や一部民間の方のご協力によりガードレールの設置を実施してきました。しかし、危険性は解消されていません。車の速度抑制を目的とした「ハンプ」や歩道を確保するためのポールの設置、歩道側に埋設されているU字溝と歩道との段差解消など検討・実施すべきです。見解を求めます。		市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨	答弁を求める者
通告第 13 号 11 番 伊藤 正勝	吉川のコロナの推移と実状。 予防対策について。	3 月 15 日。吉川の 4 つの中学校で卒業式。生徒も先生も保護者も。地域全体に歓喜があふれていました。この 13 日からマスク着用は自主判断に。5 月の連休明けにはコロナ感染症の扱いは 2 類から 5 類へ。本格的にアフターコロナに向き合うこととなります。コロナの推移と動向は市民共通の関心事です。 ①まず吉川のコロナ感染症の推移と実状について伺います。できれば 2 月末現在でこの 1 年の最新のデータでのご説明を。あわせて 3 年間の累計も。▽市職員、消防職員。小中学校、児童生徒。教師の感染者。休校や学級閉鎖の数値も。▽幼稚園、保育園。学童保育。それに障がい者施設や高齢者施設の数値についても伺います。ピーク時の時期や症状、対応策の内容やご苦労の実状もご説明下さい。 ②予防対策の内容、後半は換気対策が重視されたと聞きます。急増を受けての吉川の対応は如何ですか。取り組み。主体像がわかるようにお願いします。 ③吉川の PCR 検査とワクチン接種の実状について伺います。▽市内の医療機関での対応の実状は。公設の検査場の活用状況と今後の継続見通しは。ワクチン接種の今後の方向についても。 ④感染症に関連して美南駅東口に進出予定の総合病院の役割。期待について伺います。 ⑤コロナの長期に渡る流行で保育や学校現場等に様々な影響がありました。不登校やストレスの増加。学力や体力の低下。高齢者のフレイルや認知症症状の進行等の影響が全国的に報じられています。吉川の保育、教育現場。高齢者・障害者施設。文化やスポーツ面、老人クラブ活動等への影響や実状の掌握は。わかる範囲でご説明下さい。 ⑥想定外の長期にわたるパンデミック。どう試練を乗り越えたのか。残された課題や教訓は何か。	市長 教育長 担当部長
	子ども家庭庁が発足。保育基準や処遇改善等。	保育定員の基準見直し。処遇の改善。補充の在り方。働き方改革等関連しての問題提起が各方面で行われています。子ども家庭庁も 4 月にスタート。吉川での実状。受けとめ。課題。対応策について今後の施策を含め見解を伺います。	市長 担当部長
	災害対策と職員の体制。活用策。	①コロナも加えて災害対策に関連し職員体制と活用について伺います。 ・会計年度職員制度への移行と活用について。コロナに関連して活用された会計年度職員の実数と職務内容。採用や職務の従事内容はどう変わりましたか。処遇改善の数値と内容。採用の在り方や継続雇用の在り方。自然災害時の会計年度職員の活用は。 ・夜間や休日の職員体制は十分ですか。吉川市内在住職員は 50%未満との事。実	市長 教育長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第 13 号 11 番 伊藤 正勝	(続) 災害対策と職員の体制。 活用策。	状は。問題はありませんか。 ・育休取得の義務化が進みます。補充の在り方への工夫についても伺います。 ・再任用職員。ベテランのプロフェッショナルとしての活動を期待。組織運営や管理にももっと工夫を。災害時を始め育休等の取得のバックアップ。市民からの要望への迅速な対応を図るためにもと考えます。ご見解を。 ②最後に各種の行政計画作成や資料作成について。 市長の「理念に基づく計画と推進」は相当に浸透。ある種の引き締め感も。その一方で無駄な作業が増えている側面もあるのでは。内閣府の地方分権改革有識者会議はこのほど各種の行政計画について作成事務が自治体の負担となり適正化が急務と指摘。その必要性や費用対効果の検証。複数自治体による共同作業等の取り組みを提起しました。 ・吉川の行政計画や市民向け広報資料等の発行件数の総数と変化の実状。各省庁や県からの要請、市独自の取り組みについて。関係予算、要員や作業量、日数の変化についても伺います。今後の見通しは如何ですか。		
	防犯カメラの設置について	凶悪事件や事故。防犯カメラの設置をとの声も大きくなっています。 ・市の設置の実情。設置の基準と今後の方針を。 ・警察との協議内容。学校。幼・保施設などからの要望の実情。公設と民間それぞれについて。 ・地域自治会や個別の企業、集合住宅や個人宅について。 ・防犯カメラ設置の実情。掌握はできていますか。その内容は。 ・設置には一定の基準が必要であると考えますが、いかがですか。		市長 教育長 担当部長
通告第 14 号 1 番 岩崎 小百合	1. 人・農地プランについて	三輪野江地区及び吉川地区の人・農地プランの実質化の進捗状況について 4 段階の工程のうち、どこまで進んでいますか。また、今後の計画についてお聞きします。		市長 担当部長
通告第 15 号 5 番 林 美希	1. 災害から市民の生命を守る	①減災プロジェクトについて 平成 28 年度に第 1 回開催、令和 5 年度は第 8 回となる減災プロジェクト。減災プロジェクト実施により見えた課題は。またそれら課題を減災関連施策にどう反映されてきたか。 ②避難所運営について ・地域住民による「避難所の自主運営が基本」「依頼するのは自主防災組織や自治会が望ましい」と避難所運営マニュアルにある。避難所運営マニュアルの周知、避難所単位での訓練の実施の呼びかけはどの団体に、どのように行ったか。		市長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第 15 号 5 番 林 美希	(続) 1. 災害から市民の生命を守る	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営マニュアルを活用した自主運営訓練の実施状況は。 ・避難所運営マニュアルにおける女性への配慮のポイントと、その内容の周知状況は。 ・食物アレルギーへの配慮の周知状況は。 		
	2. 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援	<p>「孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭が、安心して出産・子育てができる環境整備」を目的とする妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援の一体的実施について</p> <p>①子育て支援メニューについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現金支給となる出産子育て応援交付金の子育て支援メニューに活用しやすくあるよう、子育て家庭の様々なニーズに即した子育て支援策メニューの充実を促進するために「事業者の掘り起こし」、「担い手の確保」、「質の向上」が必要と考える。この3点について見解と取り組みの有無、あればその内容は。 <p>②伴走型相談支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伴走型相談支援と利用者支援事業との関係は。 ・子育て世帯にとって比較的敷居の低い居場所であり相談場所である地域子育て支援拠点との連携は。 		市長 担当部長
	3. 学校運営について	<p>①各学校の判断の差について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、修学旅行や運動会等の事業、入学式や卒業式等の式典の実施において各学校の対応に違いがあった。 <p>特に大きな差異があったと認識しているものと、その理由は。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課より出された令和5年2月17日付業務連絡「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更及び卒業式におけるマスクの取扱い等について」を受け、教育委員会が市内一律のものとして判断したものがあるか。 <p>また、上記業務連絡を受けた各校の判断は。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器活用状況や対応において、学校・クラスによって差が見られる。次の2点についてご説明を。 ◆児童生徒の端末持ち帰り頻度、授業での活用頻度 ◆学校へ行けない/行かない児童生徒へ、また学級閉鎖時のオンライン授業の対応（配信時間、内容等） <p>②教員の負担軽減について</p> <p>吉川市教育委員会教育長より市内小中学校保護者宛に出された令和5年1月18日</p>		市長 教育長 担当部長

質問者	質問事項	質問要旨		答弁を求める者
通告第 15 号 5 番 林 美希	(続) 3. 学校運営について	付「学校における働き方改革に向けた取組について」に対し、学校や教育委員会宛、市民の声等で届いたご意見はあるか。 ③学校と教育委員会の関係について 校長を学校の最高責任者として各校特色を持った学校運営がされている。 一方、教育委員会へも、私たち議員へも保護者の方々から声が届き、学校へ改善や配慮を願うこともある。 各校の判断となるもの、市内一律として対応を願うものの線引きは。		